

児童手当 監護・生計同一（別居監護）申立書
 監護・生計維持申立書 受付印
 兼支給開始（継続）伺い書

チェック

熊谷市長 あて

※コード		※認定番号		令和〇年〇月〇日提出
申立人 (請求者又は 受給者)	住所 熊谷市 江南中央1丁目1番地	電話番号 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇		
	フリガナ クマガヤ ヒサシ	生年月日		
	氏名 熊谷 久	昭平 〇・〇・〇		
私は、下記の児童を監護し、かつ、 <input checked="" type="checkbox"/> 生計を同じく(実子) <input type="checkbox"/> 生計を維持(実子以外) していることを申し立てます。				
申立ての原因となる児童				
フリガナ 氏名	生年月日	続柄	性別	個人番号 住所
クマガヤ シロウ 熊谷 四郎	平 〇・〇・〇	孫	男・女 <input checked="" type="radio"/>	個人番号 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 住所 同上
	平 令 . . .		男・女	個人番号 住所
	平 令 . . .		男・女	個人番号 住所
別居している児童の属する世帯について				
フリガナ 世帯主の氏名	児童から見た世帯主の 続柄			
※申立(別居)理由 (該当する番号に丸をつけてください。)	(1) 勤務の都合により、単身赴任をしているため。 (2) 児童の入園、進学、就職等のため。 (3) その他(理由を具体的に記入してください。) 父母の離婚後に養育していた母が死亡し、母方の祖父母が引き取るようになったため。			
※監護・生計関係の状況(予定も含む。) ※該当するところに丸をつけ、具体的に記入してください。	(1) 生活費等の送金の状況(送金方法・頻度等) ア. 毎月 〇 万円を、(同居の保護者・児童本人)に、(仕送りしている・仕送りする予定である)。 <input checked="" type="checkbox"/> 毎月 10 万円を、児童の養育のために支出している。支出する予定である。 ウ. その他() (2) 面会、連絡の状況(方法・時期・頻度等) ア. (週・月)に 〇 回程度(会っている・連絡している)。 <input checked="" type="checkbox"/> 毎日会っている。 ウ. その他()			
※上記申立内容に偽り等があった場合は、支給した手当について返還していただきます(児童手当法第14条)。 上記申立内容は、事実と相違ありません。 令和〇年〇月〇日 (氏名) 熊谷 久 (申立人自署)				

これは、「監護・生計維持申立書」の記入例です

※この申立書は、養育する児童が受給者(請求者)の実子又は養子ではない場合等に提出するものです。

申立人 … 児童手当を受給している方(請求する方)について記入してください。

携帯電話など、日中に連絡のとりやすい電話番号を記入してください。

「監護・生計維持申立書」の場合は、「イ」に○印をつけてください。

申立ての原因となる児童 … 監護し、かつ生計を維持している児童について記入してください。

申立人と同居の場合、「同上」と記入してください。

申立理由 … できるだけ詳しく状況を記入してください。

監護・生計関係の状況 … 該当するものに○印をつけ、金額や面会等の回数(予定も含む。)を記入してください。その他の場合は、詳細を記入してください。

署名欄 … 申立人が署名してください。

(注意事項)

- ・太枠内は必ず記入してください(記入もれがある場合は保留となります。)
- ・申し立てに係る児童の個人番号を記載した申立書を既に提出しておりその状態が継続している場合には、個人番号欄の記載は不要です。

※調査の所見(令和 年 月 日)

児童と同居の保護者での受給 あり なし

※ 1 監護・生計同一関係があると認められる ため、
2 監護・生計維持関係があると認められる
手当の支給を開始(継続)してよろしいか伺います。

システム入力(差止) システム入力(差止解除)

係	係長	副課長	課長